

■ブラジル：CPFL エネルギーがスマートグリッドに積極投資

専門紙は2012年2月7日、ブラジルの電力会社CPFL エネルギーは、“Tauron”と名付けられたプロジェクトによって、2012年と2013年の2年間でスマートグリッドに2億1,500万リアル（約98億円）を投じると報じた。このプロジェクトの目的は、業務効率の改善と顧客との関係強化とされている。具体的には大口産業需要家への2万5,000台のスマートメーター設置、労働者管理、停電管理、配電自動化などが導入される。